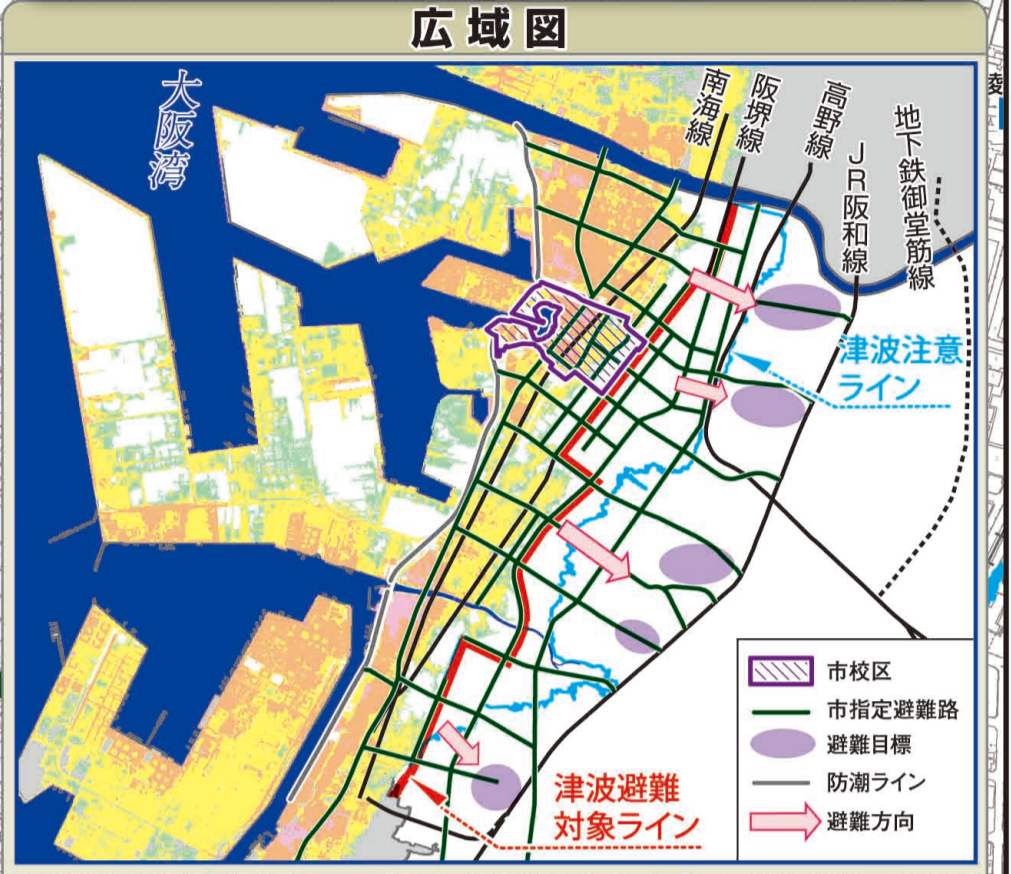


# 堺市 SAKAI CITY つなみ 津波ハザードマップ

市校区

**津波警報・大津波警報が発表されたときはすぐに避難**  
 地震発生後、津波が到達するまでの約100分間に  
 ● JR 阪和線を目標に、東の高い所へ徒歩で避難しましょう。  
 ● 逃げ遅れた方、遠くまで逃げるのが困難な方は、津波避難ビルなど高い所へ避難しましょう。

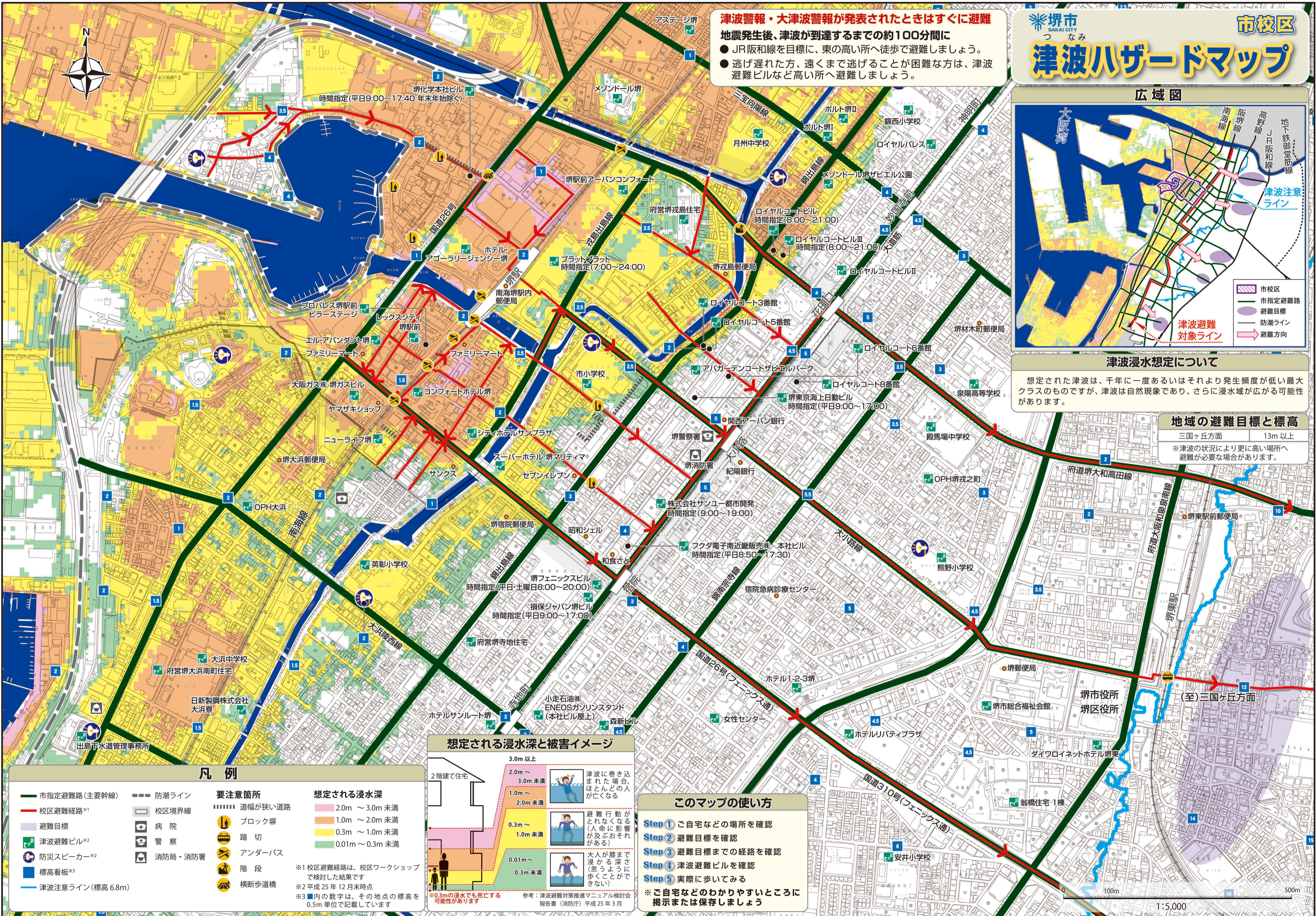


**津波浸水想定について**  
 想定された津波は、千年に一度あるいはそれより発生頻度が低い最大クラスのもので、津波は自然現象であり、さらに浸水域が広がる可能性があります。

**地域の避難目標と標高**

三国ヶ丘方面	13m 以上
--------	--------

※津波の状況により更に高い場所へ避難が必要な場合があります。



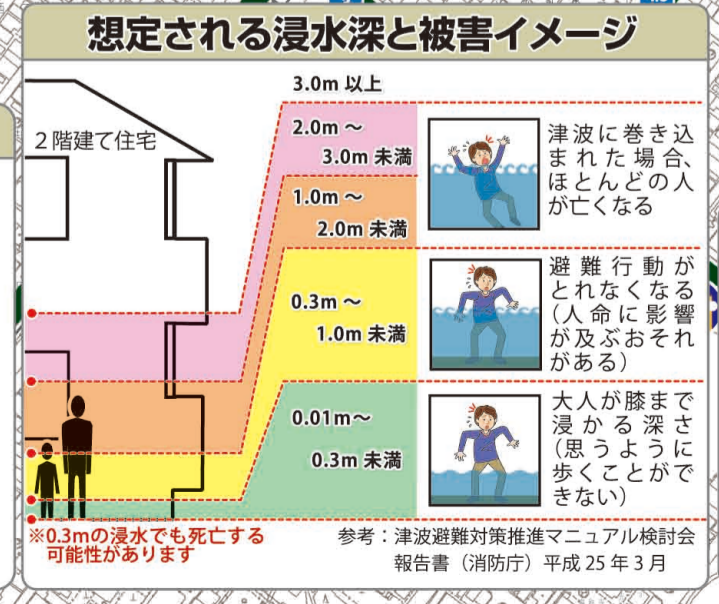
**凡例**

- 市指定避難路(主要幹線)
- 校区避難経路<sup>※1</sup>
- 避難目標
- 津波避難ビル<sup>※2</sup>
- 防災スピーカー<sup>※2</sup>
- 標高看板<sup>※3</sup>
- 津波注意ライン(標高 6.8m)
- 防潮ライン
- 校区境界線
- 病院
- 警察
- 消防局・消防署
- 要注意箇所
- 道幅が狭い道路
- ブロック塀
- 踏切
- アンダーパス
- 階段
- 横断歩道橋

**想定される浸水深**

2.0m ~ 3.0m 未満	津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる
1.0m ~ 2.0m 未満	避難行動がとれなくなる(人命に影響が及ぶおそれがある)
0.3m ~ 1.0m 未満	大人が膝まで浸かる深さ(思うように歩くことができない)
0.01m ~ 0.3m 未満	

※1 校区避難経路は、校区ワークショップで検討した結果です  
 ※2 平成 25 年 12 月末時点  
 ※3 内の数字は、その地点の標高を 0.5m 単位で記載しています



**このマップの使い方**

- Step 1 ご自宅などの場所を確認
- Step 2 避難目標を確認
- Step 3 避難目標までの経路を確認
- Step 4 津波避難ビルを確認
- Step 5 実際に歩いてみる

※ご自宅などのわかりやすいところに掲示または保存しましょう